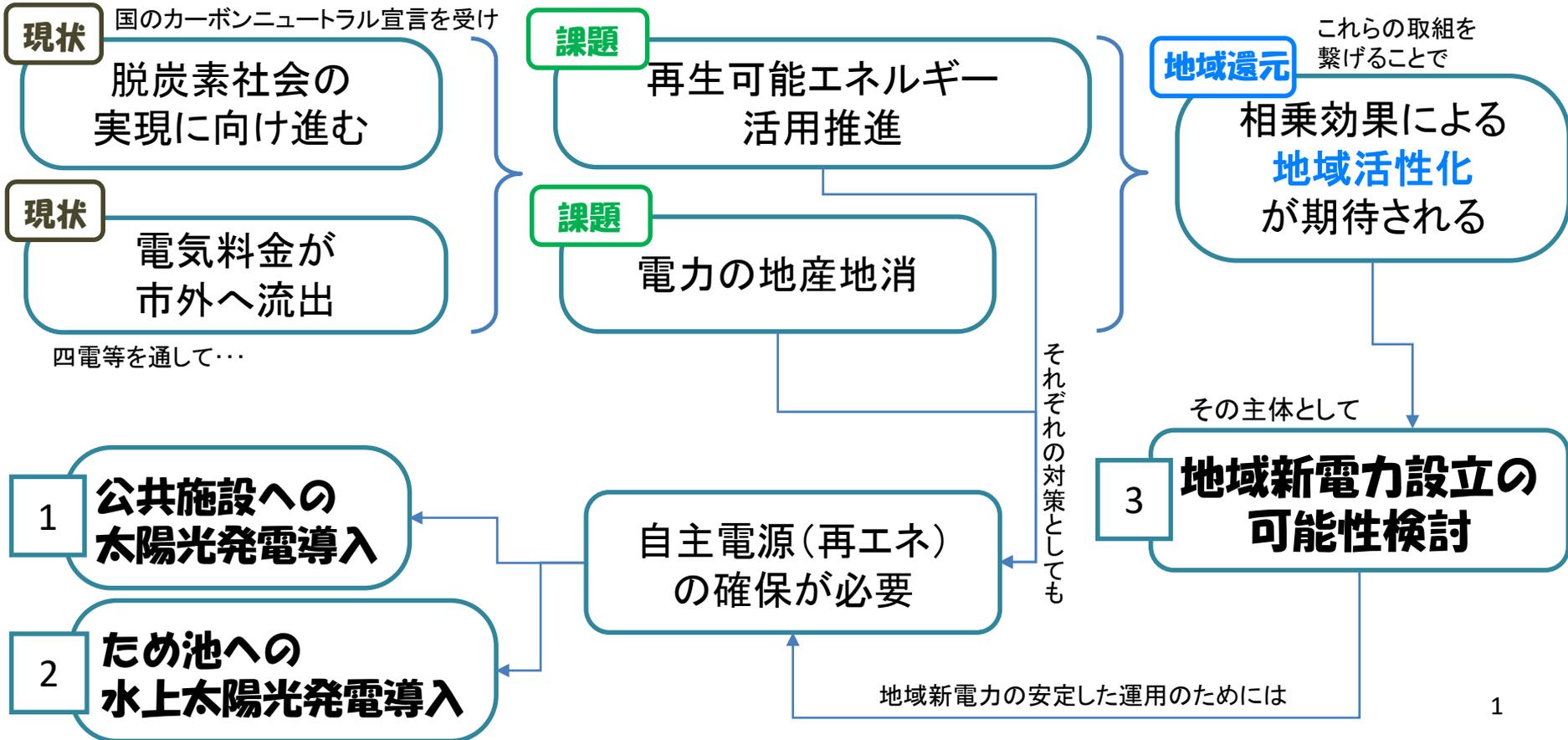


地域新電力調査・検討PT

最終報告書

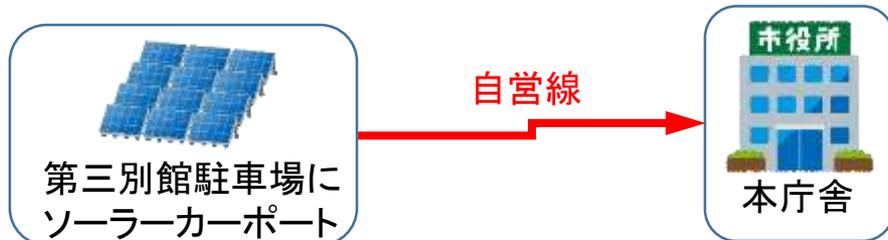
令和4年度最終報告

エネルギーの現状と課題



①公共施設への太陽光設置

第三別館の公用車駐車場へのソーラーカーポート設置



自営線設置だが、距離が近い
需要家として大量の電気を使用する



防災機能として期待できる



ソーラーカーポートの参考として
合同会社アイモリウツの設備を視察した

①公共施設への太陽光設置

問題点

現行の補助金では、カーポートの架台部分が補助対象外である

⇒ 採算性は、補助金を前提としたもの。適用範囲によっては厳しいか。

問題点

本庁の周りの県道が電線の地中化エリアで、自営線が敷設できるかどうか

⇒ 道路・共同溝は県所管だが、一つ一つの管の割り当ては既に決まっている。

上記問題点も踏まえ可能性があるか

原課により
調査実施中

その結果から

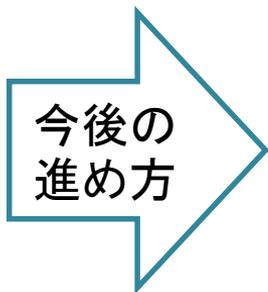
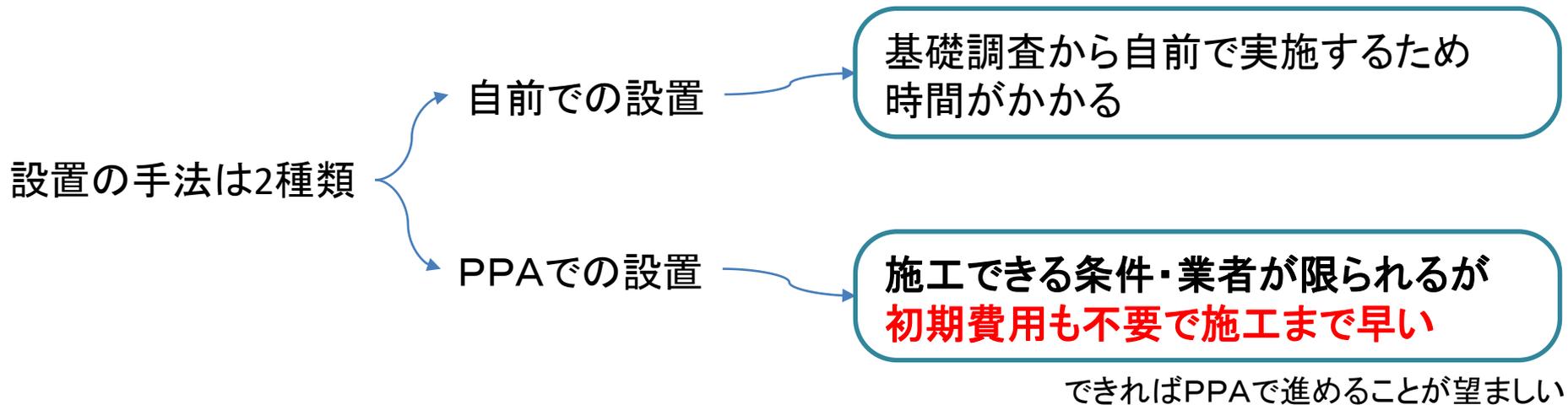
方向性を確定

このように個々に調査が
必要になる施設もある

切り分けて

スムーズに設置出来るところから
設置していくことを提案

①公共施設への太陽光設置



- ☆ PPAでの設置が見合う施設を選定し、R5年度中に着手
- ☆ 見合わない施設についても、基礎調査をR5年度中に並行して実施

原課にて予算計上済

②ため池への水上太陽光設置

ため池への水上太陽光発電のメリット



地域還元に
貢献できる

⇒ 池の管理費用
などの支援が
見込める



施工コストが比較的安い

- ⇒ 切土盛土の造成がなく、森林伐採もない
- ⇒ フロートタイプは施工が早く工期が短い
- ⇒ 水による冷却効果で、発電効率が高くなる



環境に与える影響が少ないと考えられる

- ⇒ 水温が下がるため、農業の高温障害にも効果が見込める
- ⇒ 蓮等の水草の発生が抑えられ、水質悪化が抑制される

②ため池への水上太陽光設置

条件1

地元の合意形成が得られること

⇒ 事業実施には地元の合意が前提条件

条件2

ため池の広さや形状によっては設置が難しい

⇒ ため池の形状によっては、低水位の際にパネルが破損してしまう

条件3

必要な池の改修が済んでおり、20、30年は改修工事が不要であること

⇒ パネル設置後は、池の改修等が出来なくなってしまう

条件4

自営線設置で運用する場合は、需要家が近くにあること

⇒ 陸上太陽光と同じで、近くにある程事業採算性が高くなる

②ため池への水上太陽光設置

今治市のため池について

注意点

今治市が保有するため池は、ほとんど谷池である

先進地である香川県とは違い、水上太陽光に適したため池が少ない・・・

注意点

市保有のため池が少なく、部落や個人の所持のものが多い。

未登記のものも多く所有者が追えない・・・



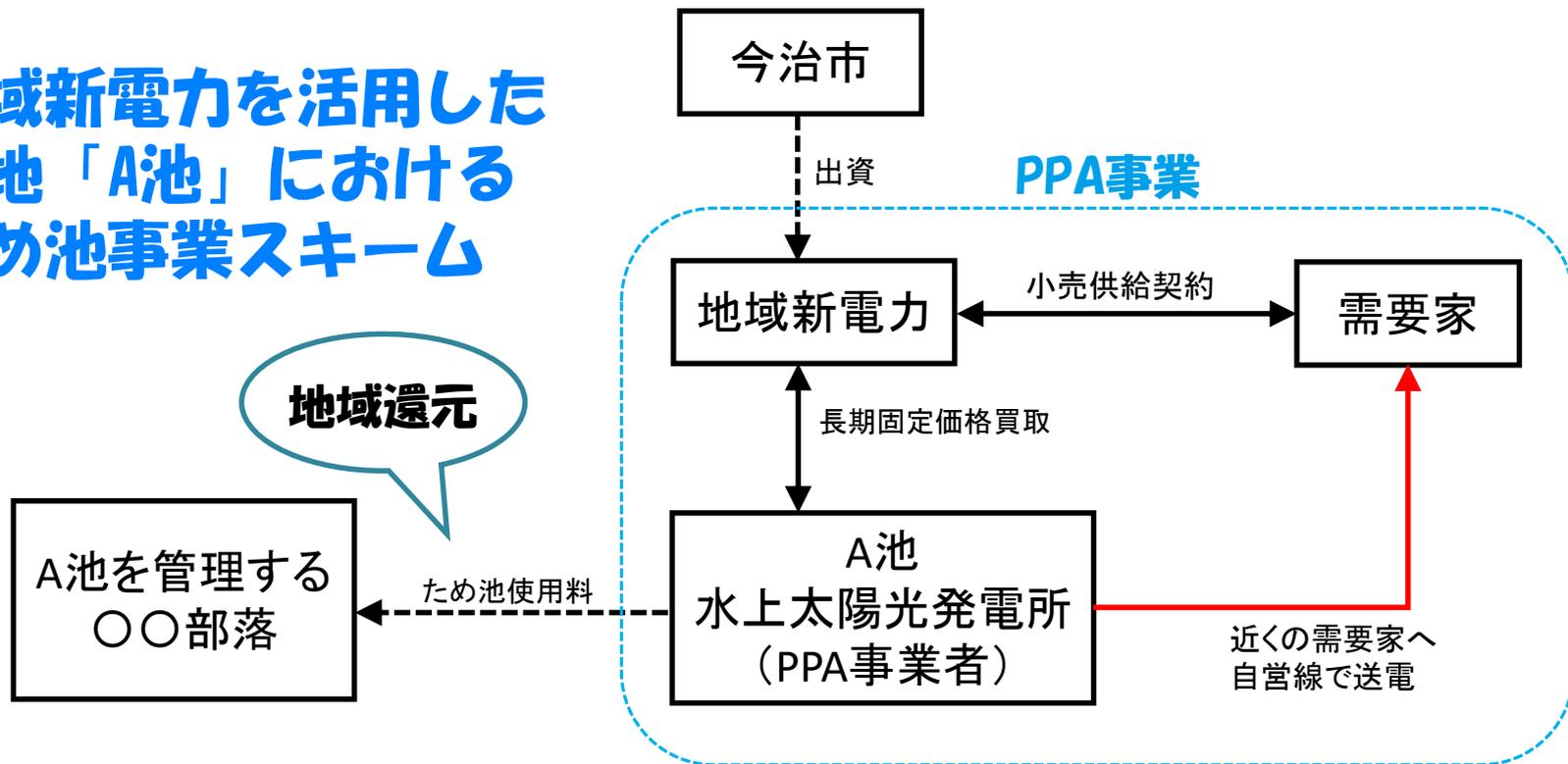
先進地に比べると適地は少ないが、
条件に合う場所が見つかれば、
陸上に比べメリットはある



視察した香川県は、皿池が多数ある

②ため池への水上太陽光設置

地域新電力を活用した
適地「A池」における
ため池事業スキーム



③地域新電力の設立について

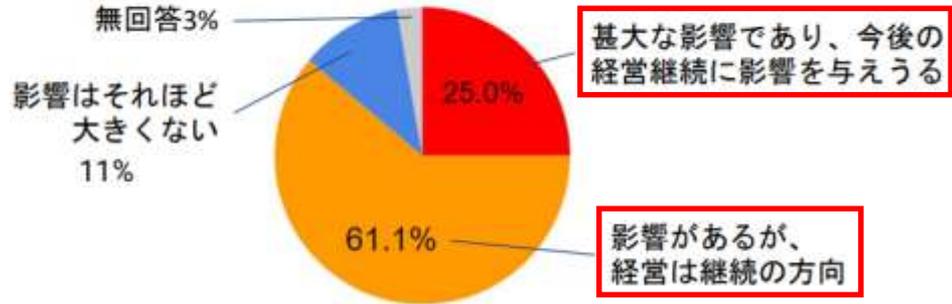
⇒ 自治体が関与する地域新電力に対してのアンケート調査が実施・公表

🌟 9割近くが経営に影響

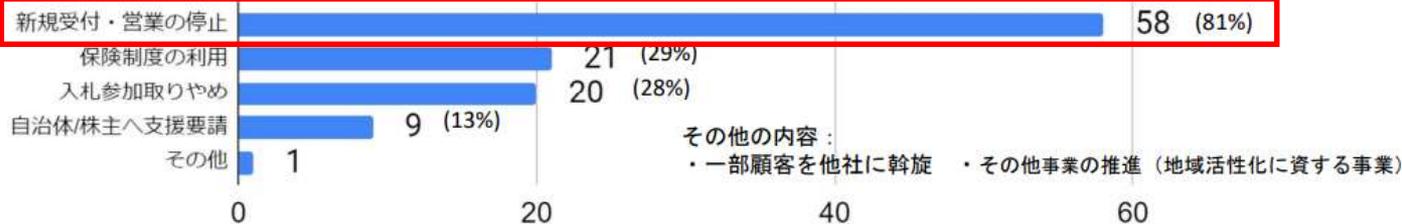
🌟 約8割が新規受付・営業停止

⇒ 事業の停止や撤退が懸念される

市場価格高騰が6~7月の水準で今後も続いた場合の経営への影響見通し
(%、単数回答、n=72)



経営面の対策 (件、複数回答、n=72)



引用: パワーシフト・キャンペーン運営委員会/朝日新聞社「自治体・地域新電力の可能性と市場価格高騰2022調査報告書」調査機関8~10月、12月公開

③地域新電力の設立について

地域新電力を活用し、地域活性化を推進する上で鍵となるのは…

「地域内の再生可能エネルギーを増やし、いかに調達するか」

化石燃料に頼らない自主電源の確保はもちろんのこと

☆ **民間からも**確保することが重要

⇒ 卒FITの確保等



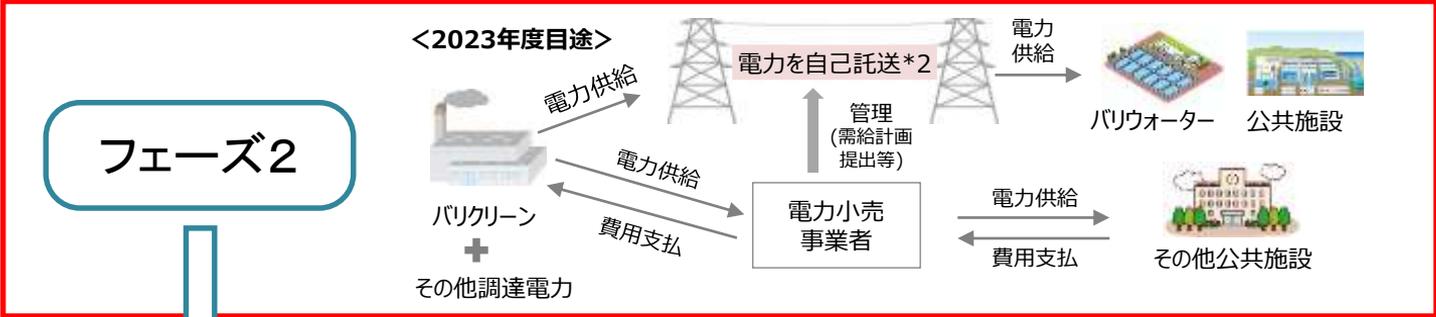
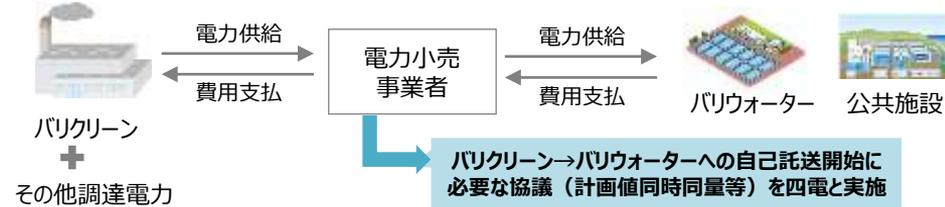
外部に流出していた電力が地域内で回る

☆ 確保が見込めたら
次はどこに供給するか

③地域新電力の設立について

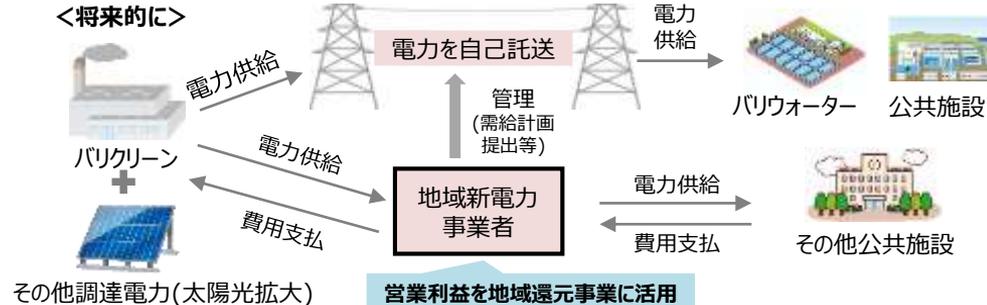
<2022年度>

フェーズ1



民間や外部を巻き込む

フェーズ3



まとめ

1 公共施設への
太陽光発電導入



R5年度中にPPAに着手し
基礎調査も並行実施

2 ため池への
水上太陽光発電導入



可能性のある候補にて
諸元の確認と採算性を検証

3 地域新電力
設立の可能性検討



民間を巻き込んだ
フェーズ3への移行を進める